

B090876

最終報告書

CELA（セラ）（pH6.5 50ppm）のラットを用いた全身吸入暴露による
急性毒性試験

（試験番号：B090876）

三菱化学メディエンス株式会社

5. 要約

CELA (セラ) (pH6.5 50ppm) について、超音波霧化器を用いてミスト化し、8週齢の雌雄 Crl:CD(SD)ラットに4時間、1回、全身吸入暴露したときの毒性について検討した。

暴露条件は、ヒトが換気回数 0.5 回/時の 6 畳間で超音波霧化器を連続運転した条件に対して約 14 倍の条件とした。対照群では、被験物質暴露群と同条件で精製水を暴露した。各群には、雌雄各 6 匹のラットを用い、暴露後に 14 日間、観察した。

暴露中の環境は、試験結果に影響すると思われる変動を示さなかった。

各群の雌雄全例に一般状態の異常は認められず、被験物質暴露群の雌雄の体重は対照群と同様の推移を示した。観察終了後の剖検の結果、各群の雌雄全例に異常所見は認められなかった。また、鼻腔、喉頭、気管および肺の病理組織学的検査では、被験物質暴露の影響は認められなかった。

以上の結果、本試験条件下において、CELA (セラ) (pH6.5 50ppm) はラットに対して検出可能な毒性変化を発現しないものと結論した。